

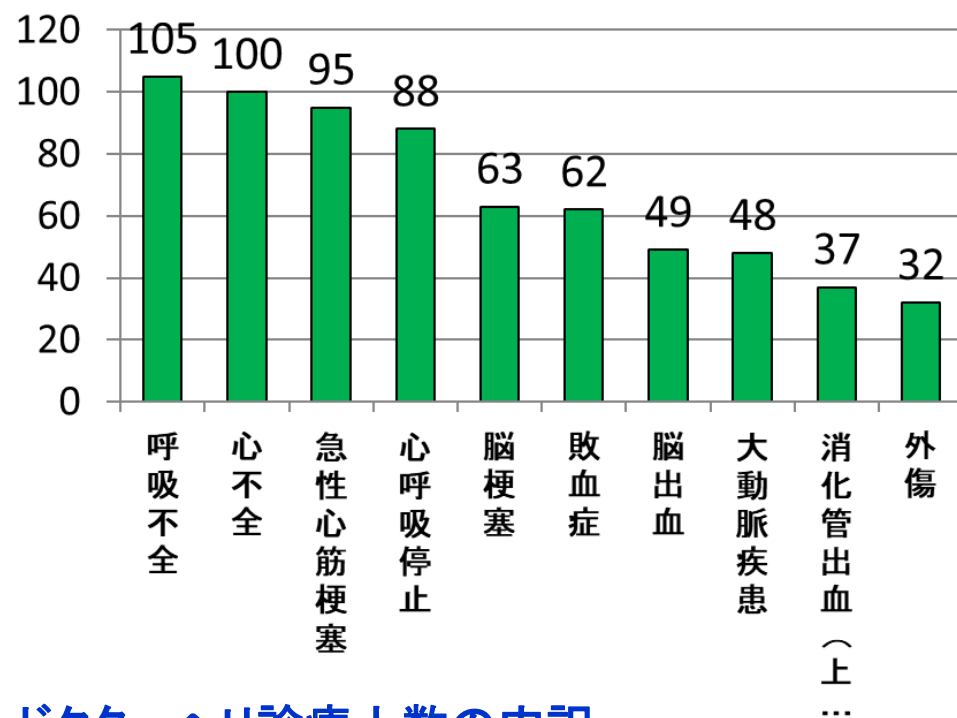
救命救急科・集中治療科

当院の救命救急センター外来(ER)には、年齢・重症度を問わず年間21,000例前後の患者が来院されます。これらの患者すべてを救命救急科医が診察し、24時間体制で待機している各科専門医の協力体制の下、紹介や搬送となった患者を原則断ることなく、当地域の最後の砦という気概を持って奮闘しています。

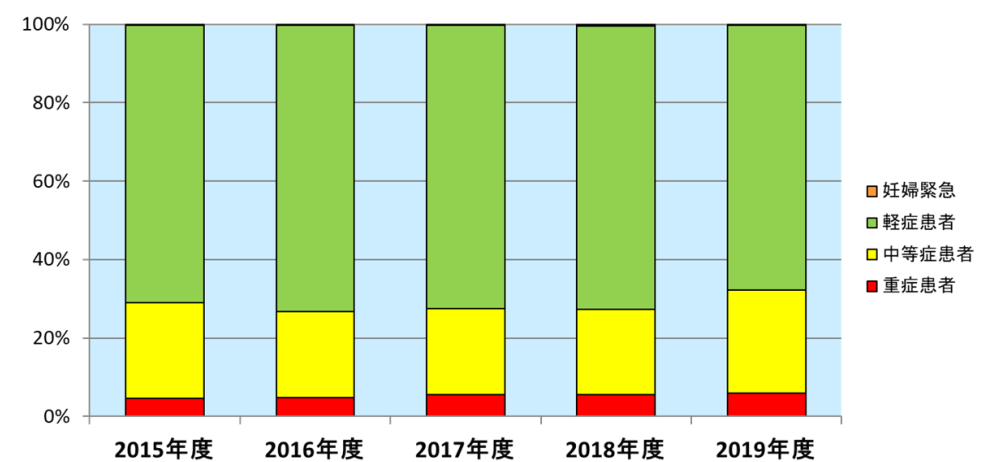


救命救急科の入院患者は年間800例前後で、重症患者だけでなく、経過観察入院や社会的入院患者の管理も行っています。また院内で重症化した患者や急変患者にも対応しています。集中治療室(ICU)には各科の重症患者さんが年間約1,000例程度入室し、各科の協力を結集して治療にあたります。日々、生死に関わる医療が繰り広げられ、院内で最も活動的な部門の一つです。

救急外来重症症例(H29年度)上位10疾患 総数1045



救急外来受診患者数



	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
重症患者	982	997	1178	1131	1207
中等症患者	5229	4507	4588	4448	5370
軽症患者	15078	15036	15124	14715	13791
妊婦緊急	57	52	60	89	59
総数	21346	20592	20950	20383	20427

ドクターヘリ診療人数の内訳

外傷	外傷の内数			その他の外因性疾患	心大血管疾患の内数			脳血管疾患	脳血管疾患の内数				その他の内因性疾患	診療人数合計	周産期・母子	周産期・母子の内数		小児の内数			
	交通事故	労働災害	その他		心大血管疾患	急性冠症候群	大動脈解離		その他	クモ膜下出血	脳出血	脳梗塞				その他	現場出動	施設間搬送	小児	現場出動	施設間搬送
122	39	13	70	31	84	28	18	38	96	7	22	44	23	225	558	13	0	13	14	8	6

(2019年4月1日～2020年3月31日)



ドクターヘリは年間約600件出動

院内業務に加え、積極的に病院前救急医療にも関与し、ドクターカー・ドクターヘリの運用や、災害医療にも深く関わっています(DMATチーム)。地域に密着し地域の人々の命を守ることが当科の使命であるという理念の元、日々臨床に望んでいます。